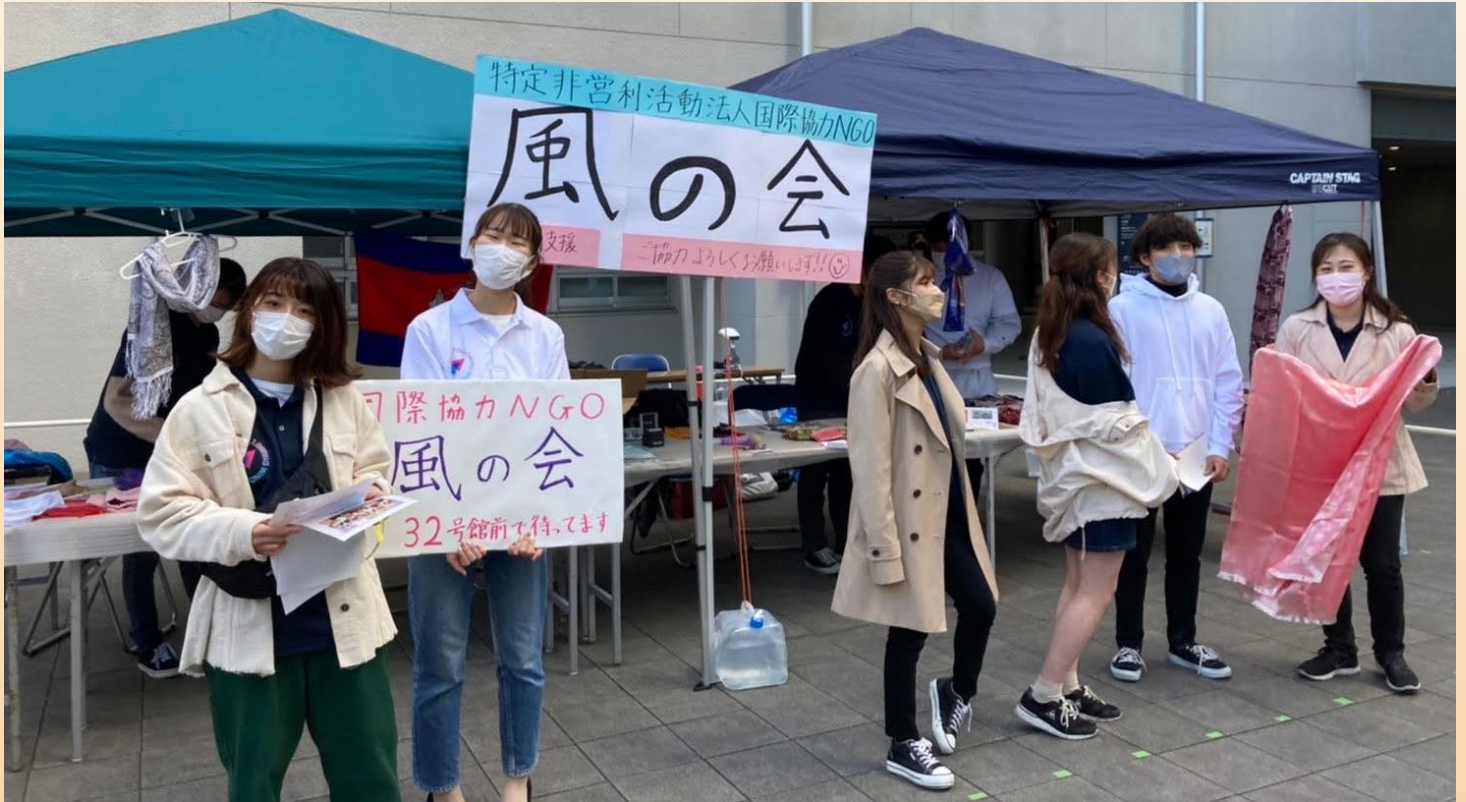


NEW WIND

特定非営利活動法人 国際協力NGO風の会



11月,12月号の内容

- ・ 新運営挨拶
- ・ ラオス事業部フェアトレードプロジェクト活動報告
- ・ 早稲田祭について
- ・ 事業部ごとの活動報告

新運営挨拶

第25代代表 小池春都

こんにちは。第25代運営委員会代表に就任いたしました、早稲田大学2年の小池春都です。

寒い日が続きますが、皆さまはいかがお過ごしでしょうか。

2021年は新型コロナウイルスの影響で渡航することが出来ませんでした。一方で多くの新入生を迎え、コロナ禍でできることを模索しながら歩みを止めることなく奮闘してきた一年でした。

さて、2度の特別集会を経て、第25代運営委員会が発足いたしました。

新型コロナウイルスの変異株の流行等もあり、依然として先が見えない状況ではありますが、今まで当たり前に来ていたことが出来なくなったことで、改めて風の会の存在意義や支援の今後について考える良い機会となっております。風の会のさらなる発展、そして何より、「すべての子どもたちが未来への希望を持てる社会」の実現のために前進を続けることをお約束いたします。

第24代と異なり、現在の風の会にはWC経験者がおりません。そのため現地関係者との関係構築や、WCが実施可能となった際の準備等でこれまで以上にOBOGの皆様のお力を借りる場面が多くなると思います。今後とも、風の会の活動へのご支援、ご協力の程何卒宜しく願いいたします。

第25代事業局長 國木康洋

事業局長に就任した國木康洋です。風の会を元気ある団体にしたいと思っております。精一杯頑張りますので、よろしく願いします。

第25代事務局長 川原徳眞

この度、事務局長に就任いたしました川原徳眞です。風の会の会員がのびのびと活動を行えるように、会員一人ひとりをサポートしていきたいと思っています。1年間よろしく願いします。

第25代財務部長 中田佳奈

第25代財務部長に就任いたしました中田佳奈です。現在と未来の会員の皆様が安心してプロジェクトを進行できるように資金調達の面からバックアップさせていただきます！よろしくお願いたします！

第25代広報部長 後藤晴香

第25代運営委員会 広報部長に就任しました、後藤晴香です。私は私の持っている強みを最大限に生かしながら、会員の活動を全力でサポートしていきます。全員で取り組む新歓とたての繋がりを意識した広報活動、そして会員同士の密な繋がりを目指して尽力します！

第25代経理部長 謝冬林

こんにちは。第25代運営委員会 経理部長に就任いたしました、謝冬林（りん）です。就任してから1ヶ月経って、日頃の仕事から自分が未熟であることを感じている一方、責任の重さに対する不安が大きいというのが、正直なところではあります。そのため、私は簿記や税務など、色々な勉強を一生懸命しながら、運営をはじめとするこの会の皆さんと支え合って、風の会を一層躍進させたいと思っています。これからの一年間、よろしくお願いいたします！



ラオス事業部フェアトレードプロジェクト 活動報告

こんにちは。ラオス事業部フェアトレードチームです！

私たちは、

1. コロナ禍で買い手がいなくて困窮している生産者を救いたい。
2. 自分の織った布織物が遠く離れた日本で「カタチ」になっている喜びを感じてもらいたい。
3. 何か力になりたいと思っている人を後押ししたい。

という目標実現のため、昨年11月からHANDICRAFT CONTESTを開催しています。

作品募集期間は今年度の1月31日となっておりますが、昨日（1月13日）目標人数である70人目の方にご参加していただくことができました！

私たちの活動に賛同していただき、こうして沢山の方々がコンテストに参加してくださり、メンバー一同感激しております。またコンテストを通して、ラオスという国の文化に触れ、お届けした布を喜んでいただいたり、SNS上での参加者同士のつながりが生まれたこと、非常に嬉しく思います。

本コンテスト開催のための資金はクラウドファンディングを通して集めました。こちらも目標金額である15万円を超える167000円を集めることができ、大変嬉しく思います。

支援してくださったOB・OGの皆様、心から感謝申し上げます。

また、本プロジェクトのクラウドファンディング掲載サイトからJ-waveさんにお声かけいただき、昨年ラジオにも出演させていただきました！自分たちのプロジェクトが認めてもらえたこと、全国にプロジェクトの周知ができたことに、驚きとともにとても遣り甲斐を感じました。



ラオス事業部フェアトレードプロジェクト

活動報告

本コンテストの作品はグランプリ決定後販売いたします。（希望者の方の作品のみ）そしてその販売利益は全額ラオスの生産者の方に寄付いたします。販売は3月以降を予定しておりますので、ぜひ素敵な作品をお買い上げください！

このプロジェクトは沢山の方のご賛同やご協力のおかげで成り立っていることを日々感じています。毎日増える参加者や支援者の方々、そして沢山の方からの応援メッセージに励まされています。そんな方々の想いに応えられるよう、これからも尽力してまいりますので応援のほどよろしく願いいたします。

日々の活動はこちらのインスタグラムにて発信しておりますので是非ご覧ください。

こちらが、フェアトレードプロジェクトのインスタQRコードです！



早稲田祭に出店しました

11月6日に行われた早稲田祭に出店しました！

風の会では、カンボジア現地で購入した商品や、現地の子どもたちとともに製作した物品などを販売しました。

当日は多くの方々にご来場いただきありがとうございました！



事業部活動報告

総合教育事業部

〈教科書作成プロジェクト〉

カンボジアの子供達のキャリア育成に繋がるプロジェクトの構想を行いました。また、教科書・動画作成についてお話を伺うため、レアスマイル様との意見交換会を実施いたしました。

〈英語教室運営〉

子供達へ向けたカンボジアでの英語教室運営として、教師の給料調整と確認、ヒアリング調整、資料分析を行いました。11月・12月以降から新プロジェクトに向けた取り組みが始まり、これからの活動も楽しみです。

異文化交流事業部

“【交流プロジェクト】ラオスと日本の小学生が交流できる機会をオンラインで設けるためにプロジェクトを進めております。交流会の目的を明確化にし、両国の対象学校を調査しました。

【日本語支援】11、12月で実施頻度や対象年齢など、PJを実施するにあたっての具体的な内容を決めました。また、大久保小学校へのインタビューでアドバイスをもらい、それを参考にコンテンツの案出しなどを行いました。

【動画プロジェクト】秋加入のメンバーと共に動画次回作の案出しを行いました。”

事業部活動報告

ラオス事業部

【学校建設チーム】

現在ラオスのナンサイター村小学校の校舎の修復事業を主に計画しています。

12月ごろに今の支援先が仮決定しましたので現在は現地NPO様を中心にヒアリング調査を行っています。

また、建設する校舎を複数の建設会社に依頼し、見積書の作成をお願いしております。

ファンドレイジング事業部

ファンドレイジング事業部では、事業部の体制から見直してこれからどのような活動がしたいかを全員で考えました。ビジョンは“海老で「したい」を釣るファンド ～fund and band～”に決まりました。これは、今までと同様に資金調達と広報で会全体の発展を支えるという面と、「縦や横のつながりを創出・維持していく」という今期の目標を兼ね備えたものです。現在はそれらを達成するべく様々に動き出していくところで、全員が楽しさとやりがいを感じながら活動していけたらと思っています。